

患者さまへ

「膝下動脈慢性完全閉塞病変へのガイドワイヤー通過に影響する因子に関する多施設前向き研究 J-BTK-CTO validation study」について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

1. 研究の対象

2021年4月から2022年3月に膝下動脈領域に血管内治療による血行再建が実施された患者さま。

2. 研究目的・方法

本研究の目的はわが国における膝下動脈慢性完全閉塞病変に対する血管内治療の際のガイドワイヤー通過に影響する因子を明らかにすることです。研究に参加している医療機関（当院含む<6. 研究組織>記載施設）から診療情報を集めて、解析します。

研究期間は、院長承認後から、2022年3月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「7. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

性別、年齢、体格、身体所見、生理学的検査結果、血液検査結果、画像検査結果、治療内容、服薬状況、予後 など

5. 外部への情報の提供

研究代表施設へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

6. 研究組織

責任医師	施設
安藤 弘	春日部中央総合病院
飯田 修	関西ろうさい病院
伊藤 孝仁	王子総合病院
植嶋 大輔	亀田総合病院

宇都宮 誠	東邦大学医療センター大橋病院
加藤 喜哉	市立釧路総合病院
川崎 大三	森之宮病院
木谷 俊介	札幌厚生病院
上月 周	済生会中津病院
越田 亮司	豊橋ハートセンター
下岡 良典	恵み野病院
鈴木 健之	東京都済生会中央病院循環器内科
曾我 芳光	小倉記念病院
檀浦 裕	市立札幌病院
椿本 恵則	京都第二赤十字病院
土井尻 達紀	大和成和病院循環器内科
徳田 尊洋	名古屋ハートセンター
飛田 一樹	湘南鎌倉総合病院
仲間 達也	東京ベイ・浦安市川医療センター
早川 直樹	国保旭中央病院循環器内科
藤原 昌彦	岸和田徳洲会病院循環器内科
堀江 和紀	仙台厚生病院
毛利 晋輔	済生会横浜市東部病院
中川 裕也	函館市医師会病院
明上 卓也	白石記念病院
加藤 拓	音羽病院
須永 大介	北海道循環器病院

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

飛田 一樹

医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院 循環器科

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

TEL：0467-46-1717（病院代表）

研究代表者：

社会医療法人 社団 カレスサッポロ 時計台記念病院 循環器科 丹 通直

（2021年6月15日作成（第1版））